

## 1 研究主題

### 「確かな学力を身につけ、生き生きと学ぶ子どもの育成」

#### — 算数科を通して —

## 2 主題設定の理由

### (1) 学校教育目標から

本校では、「三沢大好き かしこく やさしく たくましく」を学校教育目標とし、4つの「めざす子ども像」を設定し、教育活動を行っている。

校内研究では、特に「自分の考えを持ち、進んで学習する子ども」の育成をめざし具体的な姿を以下の3つとして取り組んでいきたい。

- 基礎基本を身につけている子ども
- 自分で考え、解決しようとする子ども
- 相手に伝えようとする子ども

### (2) 児童の実態と研究の経緯から

本校は小規模校で、異年齢交流も多く、全校で様々な活動に取り組んでいる。学習にも楽しく取り組んでいるが、学んだことがなかなか定着しない児童もいる。また、前時まで学んだことを活かして考えたり、解いたりすることが難しいときもあった。

昨年度は、算数科を窓口に、3つの内容で研究に取り組んできた。

- ・基礎基本を身につけるための指導過程の工夫
- ・「ひとり学び」の場の工夫
- ・学びを深めるための交流活動の場の工夫

1つ目の成果は、身近なものを題材にした課題設定をしたことで児童が意欲的に取り組めるようになったことである。スモールステップの学習過程などの工夫によって自力解決への見通しを持つことにつながった。

2つ目の成果は、「ひとり学び」の場の工夫で表現の方法や道具の使い方などを繰り返し指導したことで、児童が自分の考えを持ち、自分なりに使えるようになってきたことである。

3つ目の成果は、交流の場の工夫で全員に学習リーダーを経験させながら学習リーダーの育成を図ってきたこと、テレビやホワイトボードなどを使って相手を意識した交流へと進化してきたことである。

しかし、これらの成果が継続され、6年間の積み上げを図ることが課題となってきた。また、1時間の中で、練習問題や振り返りまで取り入れたいと考えたときに、導入を短くしながらも、子どもにとって「考えたい」「やってみたい」という自分の「問い」になるような課題の提示をしていくことが大切であることも確認された。さらに、「ひとり学び」や交流の時間配分なども改善していく必要を感じた。

これらをふまえ、今年度も算数科を窓口にこれまで積み上げてきた研究を継続し、さらに深めていきたい。また、本校は複式学級と単式学級がある。複式学級では必然的に自ら学ばなければならない環境にある。複式学級の授業の進め方を単式学級にもいかし、三沢東部小の学習のスタンダードを作り、主体的に学ぶ力を育てていきたい。

### 3 本校でつきたい「確かな学力」

<算数科>

- 数量や図形の意味を実感・納得し、目的に応じて適切に使える力（知識・技能の習得と活用）
- 筋道を立てて考え、お互いに学び合って高め合う力（思考力・判断力・表現力）

### 4 めざす子どもの姿

- ◎基礎基本を身につけ、主体的に学ぶ姿
- ◎自ら問いを持ち、学んでいく姿（ひとり学び）
- ◎考えを交流して、みんなで解決していく姿（交流の場）

### 5 研究の内容

学習のスタンダードを基盤にし、1時間の中でひとり学び、交流の場、習熟・振り返りの在り方について検証しながら授業の流れを確立させていく。

### 6 研究の方法

#### (1) 授業研究を通した取り組み

- ・全員が授業研究を行う。
- ・研究の内容を意識した授業研究を行う。
- ・授業研究会の後に事後研究会を持ち、研究の内容に対する子どもの姿を視点に話し合い、成果を積み上げる。

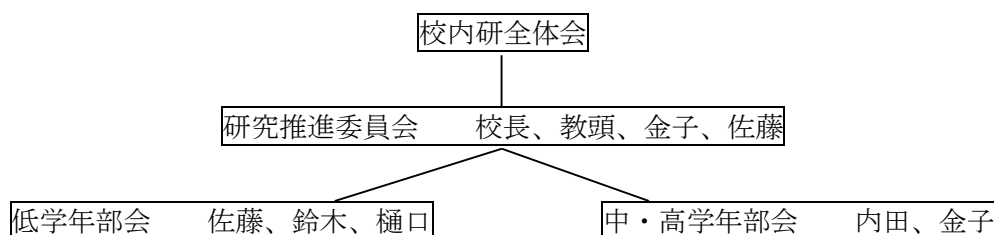
#### (2) 日常の授業の取り組み

- ・授業の流れのスタンダードにそった授業作りに取り組む。
- ・研究の内容の中から自分が特に取り組むことを決め、個人の手立てを考えて日々の授業作りを行う。
- ・実践交流ウィークだけではなく、お互いに授業を見合う。学級の実態や個人の手立てに応じて導入だけなど、時間を決めて参観することも可とする。

#### (3) 研究紀要の作成

- ・1年間の研究実践を踏まえた、成果と課題をまとめる。
- ・実践した指導案は改善点を書き加えたものを提出する。

### 7 研究の組織



## 8 研究計画

月	日	曜日	内容		備考
4	5	金	研究推進委員会	今年度の研究について	
	19	金	全体会	今年度の研究について	
5	13	木	全体会	個人の取り組みの計画 指導案について	
6	10	月	全体会	第1回授業研 事前研	
	17～21		実践交流ウィーク 1		
	28	金	第1回授業研	◇授業提示 ◆5・6年生 事後研	
7	8	月	小研	◇授業提示 ◆ 年生 事後研	事前研なし
8	26	月	全体会	スタンダードの確認	
9	9	月	小研	◇授業提示 ◆ 年生 事後研	事後研なし
10	28	月	全体会		
11	11	月	全体会	第2回授業研 事前研	
	27	月	第2回授業研	◇授業提示 ◆1年生 2年生 事後研	
12	2～6		実践交流ウィーク 2		
12	9	月	研究推進委員会	授業研の総括 研究紀要について	
1	27	月	全体会	授業研の総括	
2	10	月	全体会	次前度の研究に向けて	